

# S I D R

## 滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第 9 巻第 39 号

第 39 週( 9月21日 - 9月27日)

発行年月日:平成21年(2009年) 10月 1日

発行 :滋賀県衛生科学センター内

滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-7438 FAX 077-537-5548

### 今週の感染症発生動向

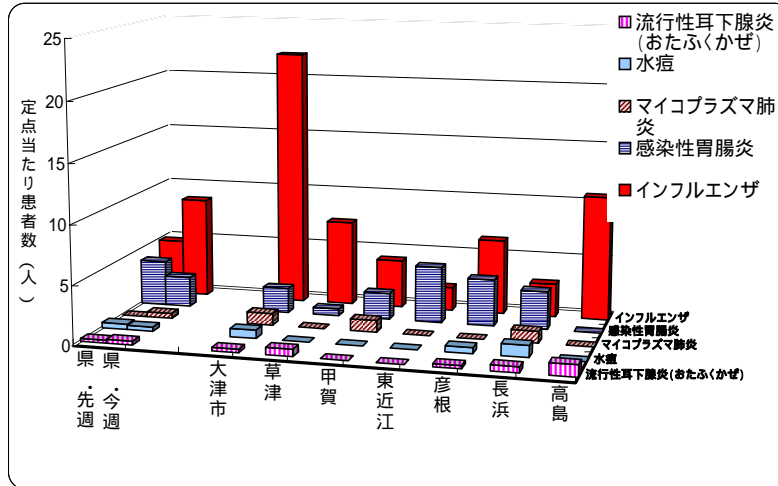
#### インフルエンザの発生は先週よりさらに増加 新型インフルエンザの集団発生は130件(9月27日現在、滋賀県)

定点把握の対象となる五類感染症の患者報告数は、先週の約1.8倍増となっています。今週増加した疾患はインフルエンザ、流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)、マイコプラズマ肺炎等で、減少した疾患は感染性胃腸炎、手足口病、ヘルパンギーナ等です(他の疾患については、疾病別定点当たり患者数のグラフ参照)。特にインフルエンザでは、大津市保健所管内で先週に引き続き急増しています。インフルエンザの保健所管内別発生状況は別紙グラフに示すとおりです。

「感染症発生動向調査に基づく感染症の警報・注意報システム」による保健所管内別の警報の発生状況については、インフルエンザでは大津市および高島保健所管内で注意報発生基準値(定点当たり患者数 10.00)を超えています。

全数把握対象疾患では、二類感染症の結核で2名、四類感染症のレジオネラ症で1名、五類感染症の急性脳炎で2名の届出がありました。

上位5疾患の発生状況(定点把握対象五類感染症、第39週、定点当たり患者数)

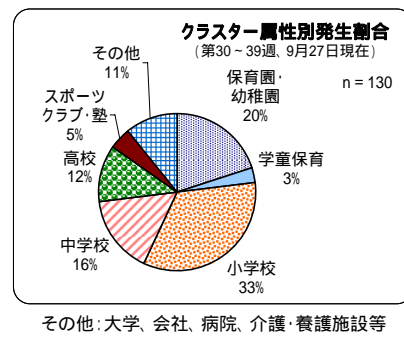
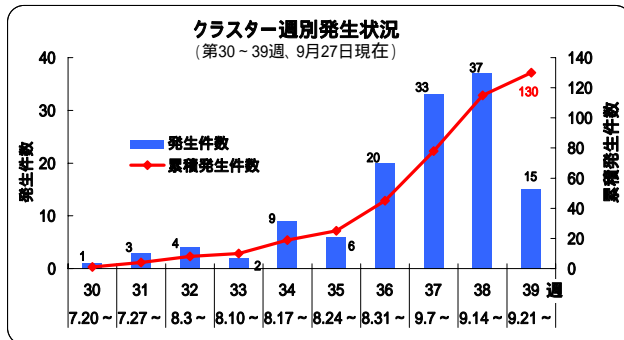


県全体における上位疾患の発生状況についてはグラフに示すとおり、インフルエンザ、感染性胃腸炎、マイコプラズマ肺炎、水痘、流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)の順に多くなっています。

インフルエンザの発生は全ての保健所管内で先週より増加しています。特に大津市、草津、彦根および高島で急増しています。

#### 新型インフルエンザ発生状況(滋賀県)

クラスターサーベイランスにおける新型インフルエンザの集団発生は、9月27日現在で130件報告されています。保健所管内別では、大津市65件、草津23件、甲賀4件、東近江17件、彦根11件、長浜4件および高島で6件となっています。特に9月19日以降は、大津市保健所管内での発生が多いものの、他の保健所管内における発生も増加しています。クラスター週別発生状況およびクラスター属性別発生割合はグラフに示すとおりです。



## 1) 全数報告の感染症(一類～五類)

滋賀県内の医療機関において、医師が感染症法で定められている一～四類および五類感染症に該当する患者を診断したとき医師は保健所に届出ることになっています。このことを全数報告といいます。届出により、滋賀県内で発生している感染症法で定められた一～四類および五類感染症を把握することができます。

感染症類型	疾患名	報告数 (39週)	累積報告数		平成20年報告数	
			滋賀 (39週)	全国 (39週)	滋賀	全国 <sup>(*)</sup>
一類感染症	報告なし	0	0	0	0	0
二類感染症	結核	2	200	12,031	282	28,419
三類感染症	細菌性赤痢	0	0	127 <sup>(*)2)</sup>	3	320
	腸管出血性大腸菌感染症	0	21	2,915	53	4,322
四類感染症	E型肝炎	0	1	38	0	43
	A型肝炎	0	0	96	3	170
	コクシジオイデス症	0	0	2	1	2
	デング熱	0	0	58	2	104
	マラリア	0	0	47	1	56
	レジオネラ症	1	5	501	10	893
五類感染症	アメーバ赤痢	0	9	586	10	872
	ウイルス性肝炎	0	1	167	5	241
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	2	93	2	152
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	2	87	1	113
	後天性免疫不全症候群	0	7	1,076	11	1,568
	ジアルジア症	0	0	56	1	76
	梅毒	0	1	524	5	839
	破傷風	0	3	86	5	123
	急性脳炎	2	3	187	1	190
	風しん	0	2	130	2	309
	麻しん	0	6	641	39	11,015
新型インフルエンザ等感染症	新型インフルエンザ(H1N1) <sup>(*)3)</sup>	- <sup>(*)4)</sup>	138	12,031	-	-

\*1: 平成20年の全国報告数は、平成20年に滋賀県で報告された疾患を対象としています。

感染症発生動向調査事業年報暫定値(国立感染症研究所感染症情報センター)

\*2: 検疫法第26条の3に基づく検疫所長から滋賀県知事への通知1件を含みます。

\*3: 感染症法の一部改正(7月24日施行)により届出の対象となった報告数です(届出期間:7月24日～8月24日)。

\*4: 感染症法の一部改正(8月25日施行)により届出が不要となったため、集計は行っていません。

### 全国における全数報告感染症の発生状況 - 第39週(9/21～9/27) -

一類感染症: 報告なし	四類感染症: デング熱 2例	五類感染症: 後天性免疫不全症候群 4例
二類感染症: 結核 112例	マラリア 1例	劇症型溶血性 1例
三類感染症: 腸管出血性	つつが虫病 1例	レンサ球菌感染症
大腸菌感染症 77例	レジオネラ症 3例	急性脳炎 5例
細菌性赤痢 1例	五類感染症: アメーバ赤痢 1例	風しん 1例
パラチフス 1例	梅毒 4例	麻しん 5例
四類感染症: A型肝炎 1例	破傷風 2例	

## 2) 定点把握の対象となる五類感染症

感染症発生動向調査事業に係る報告のために、滋賀県が指定した「指定届出機関」を定点医療機関(定点)といい、その定点から報告される感染症です。また、定点当たり患者数とは、一週間を単位として一カ所の定点から何人の患者が報告されているかを示したものです(患者報告数/定点医療機関数)。

### (1) 疾病別・週別発生状況(平成21年第34～39週、8/17～9/27)

疾患名	定点当たり患者数 (前週より増加 前週と同じ 前週より減少)										
	34週	35週	36週	37週	38週	39週	週				
	(8/17～)	(8/24～)	(8/31～)	(9/7～)	(9/14～)	(9/21～)	35	36	37	38	39
インフルエンザ	2.50	2.27	2.50	3.08	4.79	8.67					
RSウイルス感染症	0.03	0	0.03	0.03	0.03	0					
咽頭結膜熱(プール熱)	0.29	0.35	0.35	0.19	0.19	0.10					
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.52	0.48	0.39	0.42	0.19	0.13					
感染性胃腸炎	2.61	3.13	3.42	2.19	3.87	2.58					
水痘	0.35	0.32	0.39	0.35	0.45	0.35					
手足口病	1.55	0.94	0.71	0.39	0.42	0.23					
伝染性紅斑(リンゴ病)	0	0	0.03	0.03	0	0					
突発性発疹	0.32	0.35	0.29	0.32	0.39	0.16					
百日咳	0.03	0	0	0.03	0	0					
ヘルパンギーナ	1.61	1.42	0.77	0.61	0.48	0.13					
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.26	0.35	0.19	0.35	0.23	0.32					
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0.13	0					
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0.25	0					
細菌性髄膜炎	0.14	0	0	0	0	0.14					
無菌性髄膜炎	0.14	0.29	0	0.14	0	0					
マイコプラズマ肺炎	0.29	0	0	0.29	0	0.43					
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0					

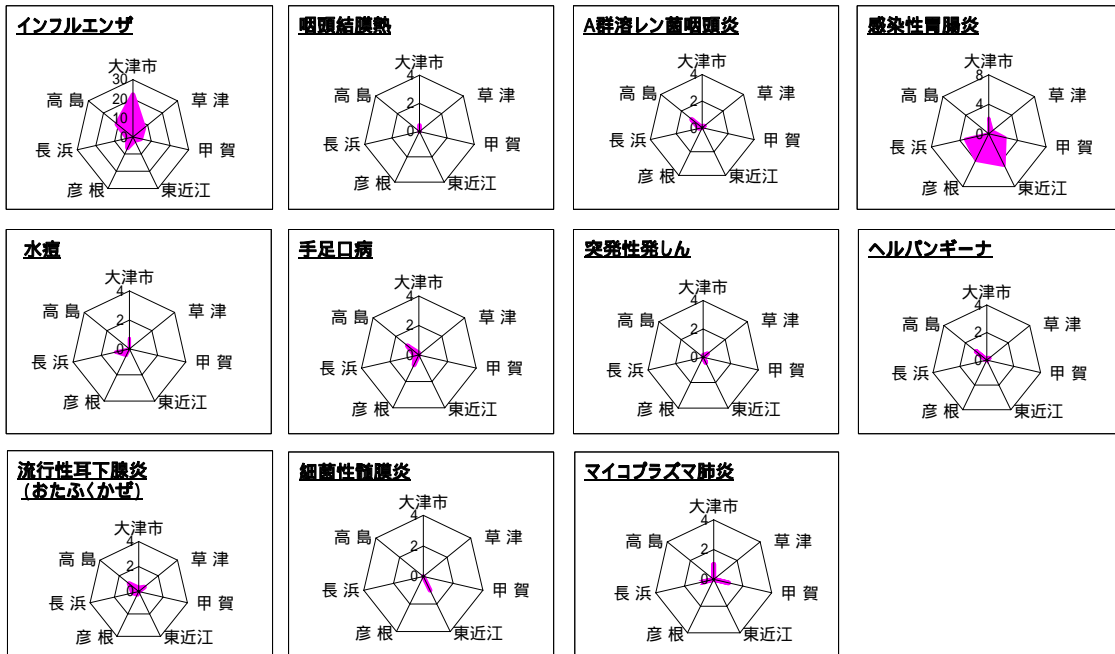
(2)疾病別・保健所管内別発生状況(第39週、9/21～9/27)

疾患名	定点当たり患者数(県・保健所管内別)									疾患別発生状況 (県全体)
	県	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島		
インフルエンザ	8.67	22.09	7.33	4.14	2.00	6.43	2.86	10.67		■
RSウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0		
咽頭結膜熱(プール熱)	0.10	0.43	0	0	0	0	0	0		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.13	0	0.20	0	0	0	0.25	1.00		
感染性胃腸炎	2.58	2.14	0.60	2.25	4.80	4.00	3.25	0	■	
水痘	0.35	0.71	0	0	0	0.50	1.00	0	■	
手足口病	0.23	0.14	0	0	0	0.75	0.25	1.00	■	
伝染性紅斑(リンゴ病)	0	0	0	0	0	0	0	0		
突発性発しん	0.16	0.14	0.40	0	0.40	0	0	0	■	
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0		
ヘルパンギーナ	0.13	0	0.20	0	0	0.25	0	1.00	■	
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.32	0.29	0.60	0	0	0.25	0.50	1.00	■	
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0		
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0		
細菌性髄膜炎	0.14	0	0	0	1.00	0	0	0	■	
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0		
マイコプラズマ肺炎	0.43	1.00	0	1.00	0	0	1.00	0	■	
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0		

■ は定点当たり患者数が先週より増加 ■ は警報発生中 ■ は注意報発生中

0 2 4 6 8 10  
定点当たり患者数(人)

疾患別・保健所管内別発生状況(定点当たり患者数)



(3)今週の発生状況

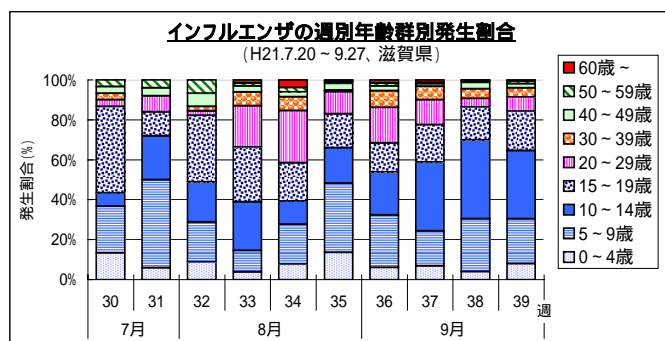
インフルエンザ-----県全体では先週の定点当たり患者数(4.79)よりさらに増加し、8.67となっています。特に大津市では22.09、高島では10.67と多くなり注意報発生基準値(定点当たり患者数10.00)を超えています。

手足口病-----県全体では第32週(8/3～8/9)以降減少傾向となっています。

ヘルパンギーナ-----県全体では第34週(8/17～8/23)以降減少傾向となっています。

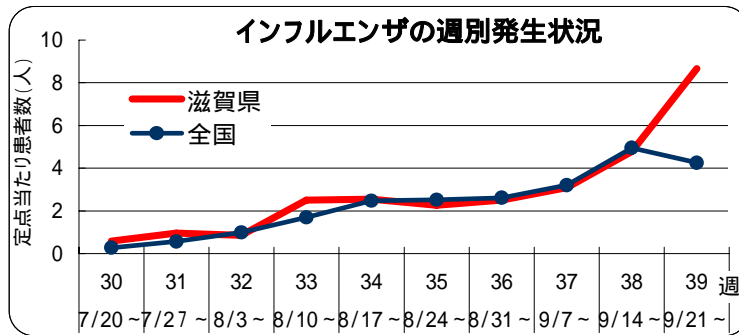
インフルエンザの週別年齢群別発生割合

- 第30～39週、  
H21.7.20～9.27、滋賀県 -

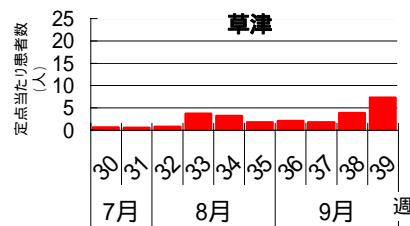
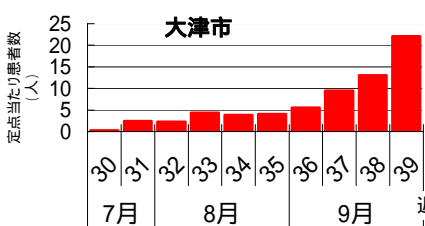
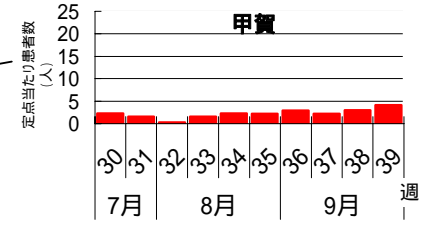
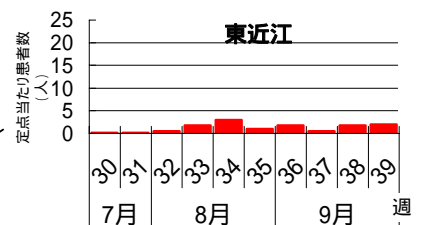
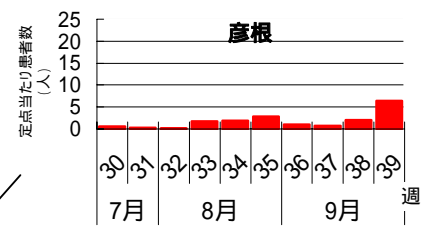
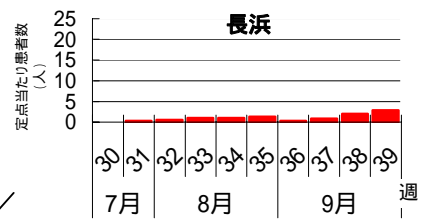
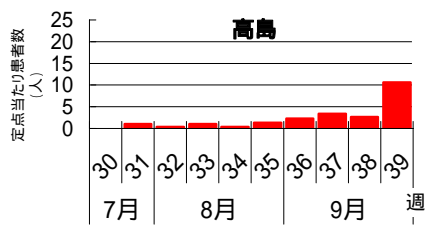


# 滋賀県における保健所管内別インフルエンザの発生状況

## 滋賀県・週別発生状況



## 保健所管内別・週別発生状況



[トップページに戻る](#)

## インフルエンザの週別定点当たり患者数

保健所	週	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39
大津市		0.27	2.36	2.27	4.36	3.82	4.09	5.55	9.45	13.00	22.09
草津		0.67	0.56	0.78	3.78	3.22	1.78	2.11	1.78	3.89	7.33
甲賀		2.28	1.57	0.29	1.57	2.29	2.14	2.86	2.14	3.00	4.14
東近江		0.13	0.13	0.5	1.75	3.00	1.00	1.75	0.50	1.75	2.00
彦根		0.57	0.29	0.14	1.71	1.86	2.86	1.00	0.71	2.00	6.43
長浜		0	0.29	0.57	1.00	1.00	1.29	0.29	0.86	2.00	2.86
高島		0	1.00	0.33	1.00	0.33	1.33	2.33	3.38	2.67	10.67
滋賀県		0.58	0.96	0.85	2.5	2.54	2.25	2.50	3.08	4.79	8.67
全国		0.28	0.56	0.99	1.69	2.47	2.52	2.62	3.21	4.95	4.25

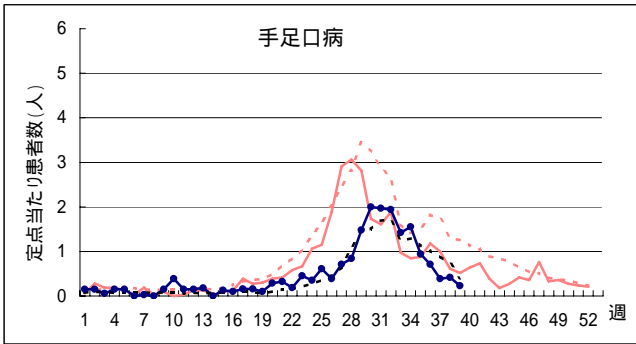
保健所	週	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
大津市											
草津											
甲賀											
東近江											
彦根											
長浜											
高島											
滋賀県											
全国											

保健所	週	50	51	52	53
大津市					
草津					
甲賀					
東近江					
彦根					
長浜					
高島					
滋賀県					
全国					

\* : 全国の定点当たり患者数については、  
10月1日(木)に還元予定です。



# 疾病別定点当たり患者数(平成21年第1～39週、H20.12.29～H21.9.27)



H20  
 { 滋賀 ————  
   全国 .....  
 H21  
 { 滋賀 ————  
   全国 .....  
 週

